



一般社団法人稚内青年会議所
2020年度スローガン

夢と語れ

～情熱あふれる未来へ向けて～

一般社団法人稚内青年会議所
第66代理事長 **西 隆寛** 君 (37)
勤務先 ニシサイン 代表
2014年入会 血液型A型

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。平素は、一般社団法人稚内青年会議所に格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。地域の皆様におかれましては健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、稚内青年会議所シニアクラブの皆様には、日頃より現役の活動に対し多大なるご支援、ご協力を賜り心より感謝いたします。2020年度一般社団法人稚内青年会議所第66代理事長を仰せつかりました西隆寛と申します。

さて、2020年度一般社団法人稚内青年会議所では「夢を語れ～情熱あふれる未来へ向けて～」をスローガンに掲げさせていただきました。私たちはこの地域において夢のある未来を語り合い、具体的に率先して行動することで必ず稚内は元気なまちになると信じ、運動を展開して参ります。そして、2020年度はこれまで確実にバトンを渡し続けていただいた先輩諸氏、長きに渡りご理解をいただきました地域の皆様のおかげさまをもちまして、創立65周年を迎える事ができます。私たちは本年を節目の年と捉え、未来への情熱をもった活動を通じ地域の皆様への感謝と、これからの運動の方向をしっかりとお伝えし、創立70周年へ向けて前進するための年にいたします。

まずは地元のお祭りとして、2020年度のスタートとなります事業、雪祭りを地域の皆様が寒い冬だからこそ楽しむことができ、稚内への郷土愛を育むべくして開催いたします。そして、北門神社例大祭ではより多くの皆様と共に神輿渡御へ力を注ぎ参加し、みなと南極まつりにおいては、踊りを通じて65年間の感謝を伝えたいと考えています。

さらに、これまで主に青少年育成のために「わくわくワークフェス」を開催させていただいておりましたが、今年からは今まで参加協力いただいていた企業や団体も共に主体となっていたような運動を加え、今まで以上に懐の深いまちを目指します。

そして、創立65周年の記念事業として地元の高校生と一緒に稚内を活性させるために、地域活性事業を行います。この事業において高校生という子供とも大人とも言い切れない青少年達が地域の活性に取り組む姿を見守っていただき、近い将来の稚内の担い手としての認識をいただくと共に地元高校生の成長をはかることが出来ると考えています。

私たちが今後もこの稚内に必要とされる団体として運動を展開していくためには、稚内青年会議所会員一人ひとりが地域の担い手として自覚出来る自らの成長を成し遂げなければなりません。リーダーシップトレーニングや地元稚内への貢献はもちろんですが、さらに「帰属感」や「誇り」といった部分の重要性にも十分配慮された社会を目指すことが出来る団体を目指すことを念頭に置き更なる成長を目指し活動すること、近年よく耳にする「SDGs」という持続可能な開発目標とこれまで私たちがやってきたことを摺り合わせられる知識と明確な目標に向かうための学びの場も設けたいと考えています。

現在、稚内青年会議所会員数は二十数名となりました。1984年には90名以上、私が入会した2014年には40名以上の会員が、自分たちのまち稚内の発展に向けた運動や活動を展開してまいりました。この歴史は今でも私たちの宝であり、誇りでもあります。人口減少に伴い会員も減少したと言ってしまうと、それが原因になるのかもしれませんが、私たちの運動や活動をたくさんの人に知っていただき、このまちには青年会議所が必要だということを理解していただくことが私たちの足りない部分でもあります。本年は私たちの想いが地域の皆様、更には多くの青年の心に響く運動をすることで共に活動できる仲間を増やして行きたいと考えています。

最後に、私たちが活動できますのも、地域の皆様のご理解があつてのものと感じております。本年も一般社団法人稚内青年会議所活動と運動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

2020年度シニアクラブ会長新年あいさつ



稚内青年会議所シニアクラブ

2020年度 会長 **今村 光壹** 先輩 (70)

勤務先 稚内とみおか商店会 理事長

1989年御卒業

新年明けましておめでとうございます。

一般社団法人稚内青年会議所現役メンバーの皆様、シニアクラブの皆様におかれましては、ご家族皆様とお揃いで新年をお迎えの事と心よりお喜び申し上げます。

2019年度、茶野下会長様より本年度のシニアクラブ会長のご指名を頂き、その責務の重大さに心新たに本年の活動を進めていく所存であります。

本年度は日本で夏季オリンピックとしては56年ぶりに東京オリンピックが開催される年です。北海道においてもマラソン、競歩の競技が開催されますので世界各国よりここ稚内の地にも訪れる人が増えるのではないかと期待している次第であります。

そして、一般社団法人稚内青年会議所が創立65年を迎えます。戦後間もない時代より「国、地域の発展は我々青年の責務である」と声高らかに宣言され、日本各地に青年会議所が設立されました。

ここ稚内の地にもその運動が伝播され65年の歳月が流れました。数々の先輩、仲間、後輩たちが地域発展のために自分の時間を捧げ運動している姿は私たちの誇りであります。

現在稚内では人口減少、少子高齢化等、問題は山積しておりますが、若者らしく行動する後輩たちが必ずや未来を切り拓いていくことと確信しております。そのためには物心両面にて現役を支えていくシニアクラブの存在は重要となって参ります。まずは近々の課題であります会員減少においてはシニアクラブの協力は不可欠であります。

入会対象者の掘り起し、勧誘等シニアクラブだからこそ出来る協力を現役メンバーと連携しながら進めて参ります。

現役メンバーが堂々と運動を展開していくための協力は惜しみなくしていく所存でありますので、節目となる65周年の本年も現役への万全の支援をお約束申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

一般社団法人稚内青年会議所 監事紹介

監事

秋元 哲哉 先輩 (42)

勤務先 株式会社うろこ市 代表取締役

2017年御卒業

監事

高木 良樹 先輩 (41)

勤務先 稚内製網株式会社 専務取締役

2018年御卒業

■ 直前理事長・創立 65 周年実行委員長紹介



直前理事長・創立 65 周年実行委員長

澤村 慎太郎 君 (38)

勤務先 保険サービス株式会社

代表取締役副社長

2013年入会 血液型A型

新年明けましておめでとうございます。旧年中は多くの仲間の協力と先輩諸氏のご指導、ご支援により無事に理事長の職を終える事が出来ましたこと心より感謝御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

本年は、65周年を迎える稚内青年会議所の節目の年を直前理事長、並びに創立65周年実行委員長として迎えることになりました。記念事業をはじめ、多くの担いがある特別な年となりますが、貴重な経験から多くの成長の機会がある年でもあります。この1年を有意義なものとする為にはメンバー一丸となりこの65周年を遂行する必要があります。直前理事長という職務を全うすることはもとより実行委員長として、またメンバーの一人として全力で活動して行く所存で御座います。これまで稚内青年会議所に関わり頂いた全ての皆様への感謝の意を表し、今まで歩み、紡がれてきた稚内青年会議所の精神を次代へと繋ぐ場となるよう構築して参ります。先輩諸氏には例年以上のご支援、ご協力をお願いする事と存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。また、青年会議所運動に欠くことのできない会員拡大運動につきましては、より多くのメンバーで65周年迎えたいという事はもとより次代へ繋ぐためにと考えておりますので、重ねてではございますがこちらに関しましても一層のご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶に代えさせていただきます。本年も宜しくお願い致します。

■ 創立 65 周年テーマ



～未来へ繋ぐ～

副理事長紹介



副理事長

竹井 直紘 君 (36)

勤務先 石塚建設興業株式会社 係長

2016年入会 血液型O型

新年明けましておめでとうございます。昨年中は一般社団法人稚内青年会議所の運動、活動に際し多くのご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。2020年度、副理事長を仰せつかりました竹井直紘と申します。昨年は専務理事として前年の澤村理事長の補佐、総務委員会の担当三役といった役割の他、各委員会との連携を強化しながら LOM の運営を円滑に展開できるよう努めてまいりました。本年度はひとつづくりを担う委員会の担当三役となり、会員の間力開発を実施することにより地域を担うリーダーの育成に努めてまいります。

また、創立65周年という節目の年でもあり周年実行委員会では副実行委員長として式典部会を担当いたします。これまで、稚内青年会議所に関わり支えていただいた皆様へ感謝の意を示すことと、これからの稚内青年会議所の運動、活動と次代へ歩みを進めることに対しご理解、ご協力をいただくべく確実な運営を実施いたします。最後となりますが、本年度も元気に活動していく所存でございますので、皆様方より変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。新年の挨拶と代えさせていただきます。あらためまして、1年間何卒よろしくようお願い申し上げます。

副理事長紹介



副理事長

相内 正人 君 (38)

勤務先 瀬戸漁業株式会社

取締役SS営業部長

2017年入会 血液型B型

新年あけましておめでとうございます。昨年は先輩諸氏をはじめと致します多くの皆様から多大なるご支援、ご協力、また心温まるご指導、ご鞭撻を頂きましたこと、厚く御礼申し上げます。この度、西理事長よりご指名いただき副理事長という大役を預かることになりました相内正人と申します。宜しくお願い致します。入会4年目、まだまだ未熟ではありますがこれまでの経験を活かし、ご指導を賜りながら務めさせていただきます。

2020年度は副理事長として野口委員長率いる「まちづくり地域創生委員会」を預かることとなります。委員長をはじめ委員会メンバーと共に全力で稚内を盛り上げ、更なる活性化へ向けJC活動を行う所存でございます。また65周年記念式典・事業を開催させていただく年でもございます。先輩諸氏へ感謝を申し上げますとともに、その思いを受け継ぎ、今後の稚内青年会議所の礎を築くべく努めて参ります。本年も皆様方のご理解とご協力ならびにご指導のほどお願い申し上げます。新年のご挨拶と代えさせていただきます。あらためて1年間どうぞ宜しくお願い致します！

■ 専務理事紹介



専務理事

横田 祥史 君 (32)

勤務先 横田モーターズ株式会社

2016年入会 血液型A型

新年あけましておめでとうございます。昨年中は日々の稚内青年会議所の活動に際し沢山の
ご支援、ご協力を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。西理事長より2020年度専務
理事という大役を仰せつかりました横田祥史と申します。入会5年目、身に余る重責とは存じ
ますが、全ての力を出し切り全力で専務理事の職を全うする覚悟でございます。皆様よろしく
お願いいたします。

今年度65周年を迎える年で節目の年でもございます。日々のLOM運営をしっかりと円滑
に行い、広報活動を重視し稚内市内の皆様には稚内青年会議所活動が知られるようJC活動を展
開、発信し、持続可能な稚内へと導くべく英知と勇気と情熱をもって行動できる稚内青年会議
所を目指してまいります。さらに西理事長の補佐をしっかりと務めさせて頂き、総務広報委員
会、事務局担当ラインとして日々の活動や検証をしっかりと行うと共に人間力開発委員会、ま
ちづくり地域創生委員会との連携をすることでメンバー一人ひとりがスムーズにJC活動を
できるようにサポートしていくことを心がけてまいります。あらためまして皆様のご理解とご協
力をお願い致しますと共に、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

■ 委員長紹介



人間力開発委員会

委員長 **長野 優一** 君 (38)

勤務先 有限会社長野工業

常務取締役

2018年入会 血液型O型

新年明けましておめでとうございます。昨年中は先輩諸氏をはじめと致します多くの皆様か
ら心温まるご指導ご鞭撻を頂き、心より感謝申し上げます。西理事長よりご指名いただき
2020年度人間力開発委員会の委員長を仰せつかりました、長野優一と申します。どうぞよろ
しくお願いいたします。入会し3年目になり委員長という大役を預かることになり、大変あり
がたい気持ちと身の引き締まる思いであります。

本年、当委員会では積極的にJC活動や社会改革運動を実践できる地域を担うリーダーの育
成を目指し、ひとつづくりを通して故郷稚内に貢献していく所存でございます。

また、稚内の夏を彩る北門神社例大祭に参画し他団体との連携を図り、多くの人と共に活気
溢れる神輿渡御にし、北門神社例大祭を盛りあげます。そして、3年目となり多くの出会いと
気づきがあり、色々と学ばせて頂きましたが、まだまだ未熟者ゆえに至らない点多々あるか
と存じますが、誠心誠意努めてまいりますので、更なるご指導、ご鞭撻をお願い申し上げご挨拶
と代えさせていただきます。一年間どうぞよろしくお願い致します。

■ 委員長紹介



まちづくり地域創生委員会

委員長 **野口 裕行** 君 (37)

勤務先 ノグチ事務機株式会社 部長

2018年入会 血液型A型

新年あけましておめでとうございます。昨年中は稚内青年会議所の活動及び運動につきまして多くのご支援やご協力をいただき心よりお礼申し上げます。西理事長より2020年まちづくり地域創生委員会委員長を拝命いただきました野口裕行と申します。2018年に入会し、3年目を迎え委員長に任命いただき、嬉しい反面、その責任の重大さを痛感しております。微力ではございますが、稚内のまちづくりの一助となるよう邁進していく所存でございます。

今年度は、「わっかない氷雪の広場」にて子供たちへ冬の楽しさをさらに伝えられる冬季事業となるようにいたします。そして、「会員拡大例会」にてJCメンバーが一丸となり入会候補者へJCの魅力伝えて会員拡大に繋げていきます。また、稚内に欠かすことができなくなった青少年育成事業「わくわくワークフェス」を行い、子供たちの夢や希望を育み成長していく場を提供していきたいと思っております。先輩諸氏が積み重ねてきた想いを受け継ぎ、そして、稚内に住む人々が幸せに暮らし郷土を愛する活動を行ってまいります。まだまだ若輩者ではございますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

■ 委員長紹介



総務広報委員会

委員長 **林 純一** 君 (33)

勤務先 わかば商事株式会社

2018年入会 血液型B型

新年あけましておめでとうございます。旧年中は先輩諸氏をはじめ多くの皆様より心温まるご指導ご鞭撻を頂きましたこと、厚く御礼申し上げます。西理事長より2020年度総務広報委員会の委員長を仰せつかりました、林純一と申します。よろしくお願い致します。2018年に入会し3年目を迎え、まだまだ知識・経験共に浅い若輩者が稚内青年会議所65周年となる節目に委員長という大役を預かる事となり大変身の引き締まる思いしておりますが、精一杯委員長の職を全うさせていただきます。

本年、当委員会では稚内青年会議所の下支えとなり組織運営を円滑にする事はもとより、全体を見渡し、内部の連携を図りながら稚内青年会議所が展開する様々な運動をひとりでも多くの方々にご理解して頂けるよう広報活動に努めてまいります。また、創立65周年の本年は「生きるV」発刊の年であり、先輩諸氏に多大なるご協力いただきたく存じます。本年も皆様方のご理解とご協力並びにご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。新年のご挨拶と代えさせていただきます。一年間どうぞよろしくお願い致します。

■ 卒業生紹介



泉 不二 君 2017年入会

2017年に稚内青年会議所に入会して、4年在籍させていただきました。自社以外の多くの業種の仲間に出会い、仲間から良い部分を学ぶことができました。また、自分の得意なことや苦手なことにも気が付くことができ、成長することができました。これからも自己成長を続けるために修練を重ねていき、ここで学んだことを稚内と自社の発展のために活かしていきたいと思っております。結びに、皆様方の今後のご活躍と稚内青年会議所のますますのご発展をご祈念申し上げます。

■ 公益社団法人日本青年会議所 2020年度スローガン

真実一路 軌跡を紡ぎ、奇跡を起こそう！

■ 公益社団法人日本青年会議所 北海道地区協議会 2020年度スローガン

未来を描き共に創ろう！ 持続可能な北海道に向けて

■ 会員募集

新しい仲間を募集しています！！

志を同じうする者相集い力を合わせ、英知と勇気と情熱をもって、
明るい豊かな社会を築き上げよう！



すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。

この冊子は、より見やすい紙面づくりの一環として、ユニバーサルデザイン対応の文字フォントを使用しています。

■ 新入会員紹介



飯田 祐二郎 君

1982年6月23日生まれ
稚内信用金庫南支店
支店長代理

活動を通じ、仲間と大切な時間を過ごすことで自分自身が成長し、今後の財産となるよう精一杯頑張ります。



金 勝泰 君

1990年9月3日生まれ
えびす薬局駅前店
管理薬剤師

私は青年会議所に入会し、先輩方や組織の志を学び、理解した上で、皆さんの役に立てるようになり、稚内市をどんどん盛り上げていけるようになりたいと思います。



小林 泰弘 君

1985年2月21日生まれ
株式会社山大小林商店
常務取締役

商工会議所青年部を休会し、今回、青年会議所に入会させて頂くことになりました。稚内の現状(人口減など)はさみしいですが、なんとか地元を盛り上げていきたいと思っています。



橋本 俊哉 君

1982年2月18日生まれ
学校法人稚内鈴蘭学園
学園事務長

数年前から入会のお誘いがあり、ようやく入会することを決意しました。自分ができる事は限られていますが、精一杯頑張ります。



山本 紘輝 君

1992年3月10日生まれ
北門神社
権禰宜

5年前の4月より北門神社に奉職させて頂き、当初より青年会議所の皆様よりお話を頂いており、このたび入会させて頂くこととなりました。多くの先輩方が紡がれてきた歴史に気が引き締まる思いでございます。

多くの活動が行われる青年会議所において多くの事項を学び、ひとづくり、まちづくりに貢献したいと思っております。皆様より多くの御指導、御鞭撻を賜れると幸いです。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

発行／一般社団法人稚内青年会議所 編集／総務広報委員会

〒097-0022 稚内市中央2丁目3番5号

だいわハイツ2F

TEL 0162-22-3201 FAX 0162-24-3261

URL <http://www.wjc.jp> E-mail wjc22@souyanet.ocn.ne.jp